

## 2023年度 第21回兵庫県クラブユースサッカーリーグ (U-17) 大会

### 大会要項

- 主 旨 ● 日本クラブユースサッカー連盟は日本の将来を担うユース年代の、サッカー技術向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、兵庫県クラブユース連盟2種加盟登録チーム全てが参加できる大会として実施する。
- 名 称 ● 2023年度 第21回兵庫県クラブユースサッカーリーグ (U-17) 大会
- 主 催 ● 兵庫県クラブユースサッカー連盟
- 後 援 ● 兵庫県サッカー協会
- 協 賛 ● 未定
- 開 催 期 間 ● 2月24日・3月9日  
決定戦勝者VSヴィッセル神戸
- 会 場 ● いぶきの森人工芝G、エストパーク、センアーノ神戸ドリームステップG他
- 参 加 費 ● 1チーム 10,000円
- 出 場 チーム ● 兵庫県5チーム予定  
ヴィッセル神戸・エストレラ姫路・センアーノ神戸・luz01・BASARA
- 出 場 資 格 ● (1) (財) 日本サッカー協会に第2種加盟登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2023年に加盟登録したチームであること。  
ただし、今後日本クラブユース連盟に登録を考えているチームもオープン戦での出場を認める。(兵庫県クラブユース連盟加盟費を支払うこと)
- (2) 出場選手は他のクラブチーム及び高校サッカー部などに二重登録されていないこと。
- (3) 出場チームは、主に第2種年代の登録選手でチーム構成されていること。尚、クラブ申請手続きを完了していれば第3種年代の選手も出場可能。
- (4) 2006年(H18)4月2日以降の出生者を対象とする。
- (5) 選手は(財) 日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持していること。  
(電子選手証でも可) \*個人カードは2023年度用を使用する
- 表 彰 ● なし
- そ の 他 ● なし

# 大会規定

## ■ 競技方法

- (1) 4チームのトーナメント戦を行い優勝以下5位まで決定する。街クラブ優勝チームがヴィッセル神戸と試合を行う。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2023/2024」による。
- (3) 試合時間は60分とし（ハーフタイムは10分）、競技時間内に勝敗の決まらない場合はPK戦とする。決定戦に関しては80分ゲームとする。
- (4) トーナメント戦の順位決定は以下の通りとする。  
過去の成績を反映し、エストレラ・センアーノを両端に分けて、新規チームは抽選を行い枠を決定する。
- (5) 警告・退場  
大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。  
退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。その後の処置については、大会規律委員会（クラブ連盟理事長、フェアプレー委員長、U-18委員長で構成）にて決定する。
- (6) 登録用紙（毎試合20名登録）は、試合開始20分前に会場本部に2部提出する。選手証必要  
大会毎の事前エントリーは行なわない。但し交代は7名とする。なお、各試合の登録後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録メンバーが当該試合へ出場することが不可能であると、当該試合責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することが出来る。
- (7) 試合開始時に8名（U-18選手が先発2名以上出場）に満たないチームは棄権とみなし、0-5の敗戦とする。これによってすでに行われた試合にさかのぼることはしない。以後の処置についてはクラブユースU-18連盟代表者会議で処分を決定する。
- (8) ユニフォームチェックは、試合開始20分前に会場本部に於いて行なう。そのユニフォームは正・複の両方を用意すること。ユニフォームの背面には当該試合エントリー時に登録された選手固有の番号をつけること（GKも含む）。スパッツについてはショーツと同色のものを使用すること。その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。
- (9) ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。
- (10) 試合において、出場する選手は日本サッカー協会発行の選手証を会場本部に提示し確認を受ける（選手証の写真つきコピーでも可能）。選手証の不携帯若しくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場を認めない。
- (11) 参加資格の違反、不都合な処置のあった場合の処置に付いては、大会規律委員会にて決定する。
- (12) その他
  - (a) チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを大会日程・対戦表の左側表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
  - (b) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。
  - (c) 試合会場での応急処置は主催者側で行なうが、それ以降はチームにて処置すること。